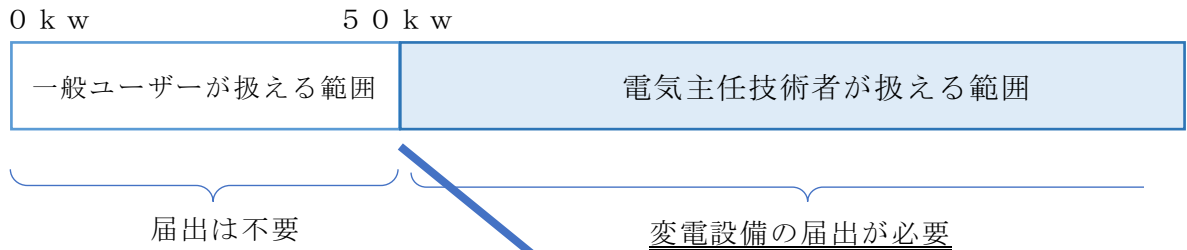


議案第164号

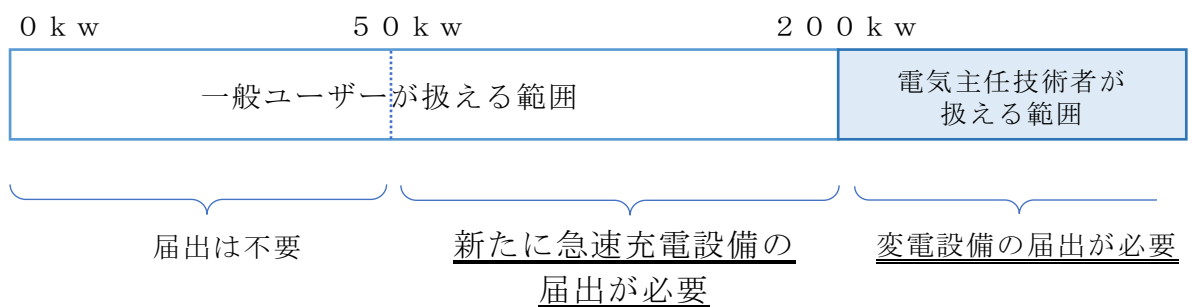
宝塚市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

資料1 急速充電設備について

【現行の急速充電設備に関する規制】



【改正後の急速充電設備に関する規制】



- ・ 50 k w以下の急速充電設備は、現行も改正後も届出不要。
- ・ 改正後は50 k wを超え、200 k w以下の急速充電設備を設置する際には、新たに消防本部又は消防署への届出が必要。（改正後の第54条第1項第13号）
- ・ 現行では、50 k wを超えるもの、改正後は200 k wを超える急速充電設備は、変電設備の届出が必要。

変電設備の届出が必要な急速充電設備は、一般ユーザーが給電作業を行うことはできないことになっており、電気主任技術者による給電作業が必要である。

一般ユーザーによって給電作業を行える充電設備の出力が、現行の上限50 k wから、改正後は上限200 k wまで拡大されることに伴い、以下のような安全対策が追加された。

- ① コネクタの転落防止措置                      （改正後の第15条の2第1項第13号）
- ② 冷却液の漏れ対策                                  （改正後の第15条の2第1項第14号）
- ③ 開閉器の安全対策                                  （改正後の第15条の2第1項第15号）
- ④ 蓄電池の安全対策                                  （改正後の第15条の2第1項第16号ウ）
- ⑤ 制御機能の安全対策                              （改正後の第15条の2第1項第16号エ）



急速充電設備の周辺環境



急速充電設備の外観



急速充電設備のコネクター